

那賀川水系大規模氾濫減災協議会 令和2年9月 取組状況

■ 取組

1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

(1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

⑥効果的な水防災意識社会再構築に役立つ広報や資料を作成

【四国地整】

那賀川河川事務所では、9月14日から9月30日まで、「フジグラン阿南」にて「那賀川防災パネル展」を開催しました。

パネルは、那賀川において戦後最大流量を記録した「平成26年8月台風11号」による水害の様子、「想定最大規模降雨における浸水想定区域図」に加え、避難の目安の参考となるマイ・タイムラインやインターネットを活用した防災情報の取得のしかた、避難所での新型コロナウイルス対策等を展示しました。

また、無料配付資料においては、小中学生向けマイ・タイムライン検討ツールである「逃げキッド」等、避難行動の参考となる資料の提供もおこないました。

普段の見慣れた光景も、大規模洪水により命に関わる災害になるということや、平時から避難に対する意識を持ってもらうことの重要性を地域住民の皆様感じていただくため、今後も情報発信を進めて参ります。



テレビニュースでの紹介



パネル展の状況①



パネル展の状況②



マイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」